

化学工学論文集 特集「SDGsの達成に向けた環境化学工学の役割」論文の募集

化学工学会論文誌編集委員会では、化学工学論文集において、特集「SDGsの達成に向けた環境化学工学の役割」の論文を募集します。本特集は環境部会が中心となって企画されたものですが、環境部会員以外の会員さらには化学工学会員以外の方の投稿も歓迎いたしますので、関連分野の研究者の方々にもお知らせいただければ幸いです。

未来を担う環境化学工学

環境部会では、化学工学分野での環境に関連する研究成果の発表ならびに情報発信の場として、化学工学論文集や *J. Chemical Engineering, Japan* の特集号をこれまでに4刊発行してきました。前者の実績として、2010年度「地球環境とリサイクル」(vol. 36, No.4)、2012年度「水と大気と土の化学工学」(vol. 38, No.5)および2017年度「未来を担う環境化学工学」(vol. 43, No.4)があげられます。上記の特集号において、数多くの総合論文、一般学術論文、技術論文を掲載してきました。環境部会員、学会員はもとより、環境分野に携わる一般の皆様にも興味深い内容を発信することができたと考えています。

環境部会では、上記企画の続編として「SDGsの達成に向けた環境化学工学の役割」の題目で、新たに化学工学論文集の特集号を企画、提案いたします。昨今、あらゆる分野でSDGsがキーワードとして掲げられています。本企画では、環境化学工学が目標達成の一助となる有力ツールであるという考え方に基づいて、幅広く環境関連分野の総合論文、一般論文、技術論文を募集し、紹介、発信することを目指しています。部会員、学会員のみなならず、環境分野に関心を抱く一般読者へのアピールにもつながると考えています。

皆様の積極的な投稿をお願いいたします。

投稿締め切り : 2021年3月31日(水) → 2021年4月14日(水)
(延長しました)

発行 : 2021年11月20日(予定)

投稿サイト : <http://www.scej.org/publication/bulletin/>

論文投稿にあたって論文の種類、体裁などは化学工学論文集の投稿規定に従って下さい。論文投稿サイトにおいて、論文情報入力時に特集号への投稿を確認する項目があります。必ず「SDGsの達成に向けた環境化学工学の役割」と入力ください。入力がない場合、一般論文として審査が進みます。

同一著者による投稿は総説を除き1号あたり2編までです。特集の審査期間は原稿締め切り後4ヶ月以内、刊行は、審査終了後4ヶ月以内を予定していますが、審査状況によっては、一部の審査が終了していない原稿について、特集への掲載をせず、一般論文として引き続き審査することもあります。また、大部分の論文審査が早く終了した場合は、予定

を繰り上げて刊行することもあります。

なお、特集に関するお問い合わせは電話、FAX、電子メールで受け付けております。

TEL:03-3943-3527 / FAX:03-3943-3530 / E-mail: wabunron@scej.org